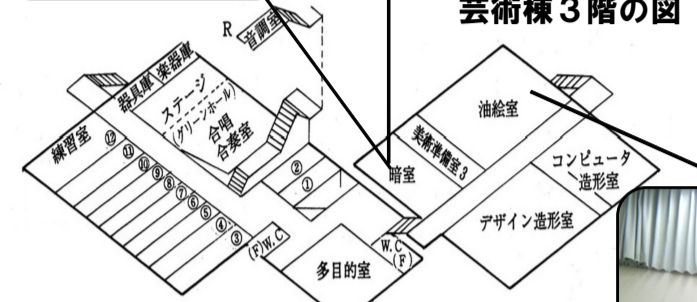


# THE SHOYOOS



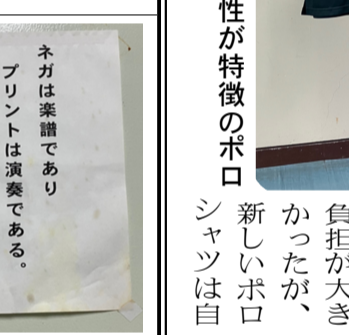
暗い廊下を進み突き当たりの部屋の扉を開くと、それまでの怪しい雰囲気が一転して急に近代的な明るい



暗室はその名の通り、フィルムを現像するための暗く狭い部屋で、光が全く入らないように工夫されている。写真専攻の生徒が主に使用するが、デジタル全盛



今は使われない暗室 込められた思い 暗室はその名の通り、フィルムを現像するための暗く狭い部屋で、光が全く入らないように工夫されている。写真専攻の生徒が主に使用するが、デジタル全盛



公式ポロシャツが導入 夏の暑さが一段と厳しくなる中、松陽高校では登下校時のインディファの使用や体育服での登校が認められている。しかし、体育服で登校すると授業前に更衣が必要で、不便だと感じる生徒も少なくなく

## 芸棟の謎に迫る

県内唯一の音楽科、美術科を有する松陽高校。その学びの中心となる芸術棟は音楽・美術の充実した設備が魅力だが、実は多くの普通科の生徒は在校中に入ることのない謎の領域だ。今回は、昨年度まで本校に勤務された美術科の宍野寛先生の案内で実現した美術科編の最終号をお送りする。

### 階段も入口もない! 油絵室の収蔵庫

油画専攻の2、3年生が主に使う部屋で部屋中に油絵の具の独特な匂いが漂っている。この部屋の高い天井付近には階段も出入口もない謎の空間があり、芸術棟の最大の謎スポットになっている。宍野先生が準備したはしごに登りその空間を調査したところ、奥には縦横が約10メートルの冷え冷えとしたコンクリートの空間が広がっていて、



### 夏も超快適

夏の暑さが一段と厳しくなる中、松陽高校では登下校時のインディファの使用や体育服での登校が認められている。しかし、体育服で登校すると授業前に更衣が必要で、不便だと感じる生徒も少なくなく

### 公式ポロシャツが導入

夏の暑さが一段と厳しくなる中、松陽高校では登下校時のインディファの使用や体育服での登校が認められている。しかし、体育服で登校すると授業前に更衣が必要で、不便だと感じる生徒も少なくなく

宅で簡単に洗えるため、保護者の負担軽減にもつながる。さらに、生徒会から寄せられた「透けない色にしてほしい」という要望に、先生、宿舎先生に話を伺った。ポロシャツのデザインで重視されたのは、生徒の健康

松陽高校の購買部は、毎朝8時から昼休み開始15分後まで営業しており、この時間帯で授業中以外ならいつでも利用できる。松陽生のオアシスだ。今回は新入生向けに松陽高校の購買部について詳しく紹介する。

## お昼は購買部にしない?

~新入生もきっと癒される~ 多くの生徒に好評だ。なお、インスタントスープはお湯がなくなり次第終了となり、昼休みのみの販売となる。弁当の注文は朝8時から10時まで(1限の休み時間まで)に行う。注文書に記入し、現金と一緒に渡す仕組みだ。昼休みになると購買部前の机に弁当が並び、添付された注文書を確認して受ける。制服や体操服、靴などは前払いの注文販売で、在庫は置かれていない。注文後、約1週間ほどで商品



### 購買部人気ランキング

★お弁当の部 全て税込み  
1位 からあげ弁当 (680円・4コ)  
2位 チキン南蛮弁当 (630円)  
3位 松陽限定メニュー (500~550円)

★パンの部  
1位 チョコメロンパン (170円・太田)  
2位 クッキー生地がおいしいチョコメロンパン (160円・リョーユー)  
3位 コーヒーサンド (170円・太田)

みんな大好き「からあげ弁当」オリジナルゆず醤油が美味

チョコレートとメロンの絶妙なハーモニーはたまらない!

だ。これにて、「芸棟探検・美術科編」が終了した。普段なかなか入る機会のない芸術棟を巡るたび、新しい発見に、驚きとワクワクの連続だった。宍野先生は、「芸術を志す者にとって芸術棟は『夢の場所』。好きなだけ芸術を追究できる貴重な場所」と芸棟の意義を語った。この探検を通して、芸術棟の素晴らしさを感じた。 [坂元咲愛]